

NEW YEAR 2025

新年の
ご挨拶

東京弁護士会の 「躍進」に向けて



東京弁護士会会長
上田 智司

新年あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、当会が新たな一步を踏み出し、更なる躍進を遂げることを祈念して新年のご挨拶を申し上げます。

当会では各種委員会活動が充実していること、また会社法部、倒産法部、不動産法部、インターネット法律研究部等、多くの実務的な法律研究部があること、更には先進会員と若手会員との相互の交流が活発であること等、数々の特色があり、そのことが徐々に周知され、新規登録の会員も次第に増えつつあります。また他会から当会に登録換えされる会員も徐々に増加しています。当会が躍進するには、その活動を支える会員の増加を実現することが不可欠であり、そのためには当会の魅力を積極的に広報するとともに、会財政の健全化を更に推進することが重要であると考えています。

これらの課題に当年度の役員は一丸となって取り組んで参りましたが、残された任期でこれらの課題の解決に引き続き注力して参りますので、会員の皆様には引き続きご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

以下、当会の「躍進」のために取り組み、実現しようとしている課題について申し上げます。

1 当会の財政基盤の確立

会員のための政策を実現するためには当会の財政基盤を確立することが必要不可欠です。これまでの財政改革への取り組みにより、財政赤字は解消されていますが、今後の会館の大修繕等への備えも今からしなければなりません。

このため、当会の財政危機の際に会館特別会計から一般会計に組み入れられた資金を本来あるべき会館特別会計に繰り戻し、会財政の健全化に努め

るとともに、後に述べる会員の増加にも注力して当会の財政基盤の更なる強化に努めます。

会財政の健全化は一步気を緩めると元に戻りかねませんので、細かな冗費の削減にも留意しなければなりません。弁護士会の活動を献身的に支えている職員の方々の努力も忘れてはなりません。会財政の規律維持に努めると同時に、職員の皆さんが生き生きと誇りと生き甲斐をもって働ける環境の整備にも注力して参ります。

2 魅力ある東京弁護士会の実現

新入会員がどのような視点で登録先の弁護士会を決めるのかという視点も忘れてはならないと考えます。

当会が憲法問題、冤罪問題、消費者問題、子どもの権利の問題、その他多くの人権擁護活動に注力していること、また法曹養成の問題に積極的に取り組んでいることも、新入会員が当会に入会するきっかけや動機になっていると思います。

また、中長期的視野でみれば、法教育委員会や法曹養成センター等が早い段階で当会の魅力を発信していることも、新規登録の会員が当会を選択する際の一助になっていると思われます。今年度は当会の会員の多大なご尽力を得て、大学の夏休み期間中の8月から9月にかけて5日間、東京都内の法学部生を対象にインターンシップを行ったところ、参加した法学部生からは、弁護士の業務の内容やその仕事の魅力を実感することができ、大変有意義な経験ができ、弁護士を目指そうと思った等、高い評価をいただきました。この企画は将来の法曹志望者の増加につながり、ひいては当会の活動の評価を高めることになったと思われます。これらの諸活動を通じて、引き続き当会の会員の増加を図り、会の躍進に努める所存です。

3 会員が生き生きと活躍できる環境の整備

当会は会員数が9300名に及ぶ全国で最大の単位会ですが、それは取りも直さずそれだけのマンパワーがあることを意味しています。市民や企業に寄り添って社会に貢献することは弁護士の重要な使命であり、会員にその活躍の場を提供することが当会の責務ではないかと私は考えています。

このような見地から、不動産鑑定士、社会保険労務士、税理士等の他士業と連携しながら中小企業のニーズに応え、職域を拡大することが重要であり、他士業との研修会等を通じて社会のニーズを捉え、若手会員と中小企業のマッチングに注力したいと考えています。

他方で、当会でも現在約10%の会員が企業内弁護士となっています。企業内弁護士との交流を深めて企業のニーズを把握し、新たな業務分野を開拓することもこれからの重要な課題です。

当会は公式キャラクターである「べんとらー」を積極的に会内外に広報し、好評を博しています。「べんとらー」は正義を実現し、人権を守るというイメージとも重なり、今では会員にも「べんとらー」は徐々に浸透してきていると思いますが、当会が単に全国で最大の単位会であるというにとどまらず、そのイメージを効果的に発信したことは会員の士気を高め、さらに当会が活性化していくことにもつながると期待しています。

我々役員に残された任期はあと僅かですが、役員全員が一丸となって力を合わせ、また職員の方々の協力も得ながら最後まで頑張りますので、会員の皆様のご理解、ご支援、ご協力を心よりお願いし、年頭のご挨拶とさせていただきます。